

# 令和3年度 奈良県小学生バレーボール新人大会 開催要項

## ※開催期日延期に伴う再受け付け

1. 主催 奈良県バレーボール協会
2. 主管 奈良県小学生バレーボール連盟
3. 後援 奈良県教育委員会・橿原市教育委員会
4. 開催期日 1日目：令和4年4月23日(土) 2日目：令和4年4月30日(土)
5. 開催場所 1日目：天理市立総合体育館(長柄運動公園体育館)  
川西町立中央体育館  
2日目：平群町総合スポーツセンター
6. 抽選会 日時：令和4年4月17日(日) 総会終了後  
場所：奈良県社会福祉総合センター5階大会議室(橿原市大久保町320-11)  
※再度受け付けたチームにより新たに抽選を行う。  
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、成人のコーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外(保護者等)の出席は認めない。
7. 参加申込 ※申込み用紙はメールでの申込み時に提出するので、抽選会当日に提出する必要はない。  
Eメールに①【チーム名】申込書兼エントリー用紙 ②MRSの加入選手一覧表(MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能)をそれぞれ添付して送信すること。  
令和4年4月中までの登録見込みの選手は加入選手一覧に含まれていなくてよい。  
選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。  
令和4年度登録見込みの選手についても、申込書に記入しておくこと。ただし、見込み選手のIDの記入は必要ない。(締め切り 令和4年4月9日(土) 必着)
8. 申込先 競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb\_kyougai@yahoo.co.jp
9. 参加費 1チームにつき4000円(抽選会するとき納入)
10. 参加規程 (1) 令和4年4月1日に12歳未満の選手。  
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。(令和4年4月中までの登録見込みも可とする)  
(3) 奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手(ただし、他都道府県在住選手は申込み選手の三分の一以内。同時にコートに入れるのは2名以内とする)。  
(4) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。  
(5) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。  
(6) チームの責任者およびベンチスタッフは、「チーム宣誓書兼指導者個別宣誓書」に必要事項を記入し、抽選会で提出すること。  
(7) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会・日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。(新規登録チームについては、受講予定も可とする)  
(8) チームの選手、ベンチスタッフは大会当日に健康観察カードを提出すること。  
(9) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
11. 競技規則 令和3年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制(第3セットは15点)を採用する。また、各セット11点時(第3セットは8点時でのコートチェンジ後)に給水のためのタイムアウトをとる。
12. 競技方法 トーナメント方式とする。  
1日目：女子・混合ベスト4決定戦まで  
2日目：男子・女子・混合決勝まで  
(参加チーム数による変更あり)  
男子は上位2チーム、女子と混合は上位4チームが、令和4年度全日本小学生バレーボール大会奈良県大会のシード権を得る。
13. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判とする。
14. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール(男子・男女混合)・モルテンボール(女子)」を使用する。
15. 提出物 抽選会 ①参加費 ②宣誓書(チーム・個人)  
試合当日 ③エントリー用紙 ④健康観察カード ⑤体育施設利用者名簿 ⑥その他事務局から提出を求められた書類
16. 表彰 男子は上位2チーム、女子と混合は上位4チームに賞状を授与する。
17. その他 (1) 参加チームは、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。  
(2) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。  
(3) 大会中傷病が生じた場合、応急処置(医師に診せるまで)は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。  
(4) 袖のないユニフォームは選手の安全性を考慮し禁止とする。  
(5) ベンチスタッフの服装は統一すること。(短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。)また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。  
(6) 事務局から別途配布されている資料「新型コロナウイルス感染症にかかる感染拡大防止ガイドライン」を熟読すること。  
(7) 声を出しての応援はしない  
(8) 大会当日に会場施設が利用できない場合は、本大会を中止する。